

歴史を物語る
大切な財産だわ



地域に根ざした文化財の保護活動をしています

三原市文化財協会



▲国史跡の新高山城跡で石垣や井戸の跡などを見学



▲文化財を通じて三原の魅力を発信していきます

力をあわせて
市民協働の
まちづくり

20

市内の文化財の保存と活用、普及を目的に、平成20年11月に結成した三原市文化財協会。現在、会員は54人。講演会や見学会、体験型のイベントなど、市内に残っている文化財や史跡を知ってもらうための活動を行なっています。

「文化財は、先祖が築いてきたもの。私たちは、それを後世へ伝えていかなければならない。そのためには、勉強を続けていくことが大切」と活動の意義を語る会長の橋本敬一さん。

9月5日に行なった、ひろしまの明日香村講座では、岡山理科大学の亀田教授を講師に招き、本郷町に残る古墳や寺院などから、近畿地方や九州地方、そして朝鮮半島と三原とのつながりについて説明を受けました。

「一人では行くことができないところへ行ったり、普段では聞くことができない話を聞けたりするところに面白さがあります」と活動の魅力を話す事務局の森井玲子さん。「今後も、講演会や見学会などの行事を通じて、市内に残っている旧跡をはじめとした、三原の良さを多くの人に感じてもらおうきっかけづくりをしていきたいです」と意気込みも十分です。

生涯学習課は、文化財保護に関する講座や講演会などを通じて、三原市文化財協会を支援し、これからも文化財保護のために市民協働で取り組んでいきます。三原市文化財協会に関する問い合わせは、生涯学習課(☎0848⑥421337 FAX 0848⑥40137)へ。

くらしのガイドの変更箇所
一覧表を配布しています

平成20年に各戸配布した、三原市くらしのガイドの変更箇所一覧表を作成し、配布しています。

配布場所 秘書広報課(市役所本庁3階)、保健福祉課(サン・シープラザ3階)、各支所、各公民館・コミュニティセンターほか



問い合わせ先 秘書広報課 (☎0848⑥76007)

広島県最低賃金が変わりました

10月30日から、時間額704円に変わりました。

問い合わせ先 広島労働局賃金室(☎082・221・9244)、三原労働基準監督署(☎0848⑥33939)

税などの納期 普通徴収)

◎国民健康保険税(第5期)

◎介護保険料(第5期)

◎後期高齢者医療保険料(第5期)

納期限 11月30日(火)

今月の夜間収納窓口(19時まで)

4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)

あ・と・が・き
紅葉の葉も色づき、いよいよ秋も本番です。先日、本郷南にある三太刀遺跡の発掘調査現地説明会に出かけてみました。今回、確認されたのは、13世紀後半から14世紀にかけての土器や豪族の庭園跡と思われる水路、池、柱穴の跡などです。時を越えて広がる遺跡の姿と歴史をひも解く説明に、参加した皆さんも興味津々。中でも、宴会で使った盃などを捨てたという場所には、たくさんの土器が重なり合っていて、とても驚きました(当時、器は使い捨てだったそうです)。すがすがしい秋晴れのもと、三太刀に住んでいた先人たちの暮らしぶりに想いを馳せながら、有意義なひと時を過ごさることができました。今月号の市民協働のまちづくりでも紹介していますが、市内の文化財の保存、普及などに、市民の皆さんも熱心に取り組まれています。先人が残してくれた地域の財産をみんなで守っていただければと実感しました。(や)



三原市の人口	
(9月30日現在)	
世帯数	43,862世帯 (-26)
人口	102,425人 (-923)
男	49,084人 (-497)
女	53,341人 (-426)
() 内は前年同月との比較	